

海域全般にギナルディアが確認され、これに加え播磨灘漁場ではリゾソレニア、東浦・南浦漁場ではキートセロスやキートセロスの群体等、海域全般に多種の珪藻類が確認されます。そのため、窒素は播磨灘に面した漁場で $1 \mu\text{g-at/L}$ 以下、東浦漁場で $1 \sim 2 \mu\text{g-at/L}$ 台、南浦漁場(南淡)で $3 \sim 4 \mu\text{g-at/L}$ 台となっています。

(珪藻)

大型珪藻のユーカンピアは、播磨灘漁場や東浦漁場で確認されますが、10細胞/ml以下と大きな増加は見られず、ギナルディアが前回よりもやや多く確認された。

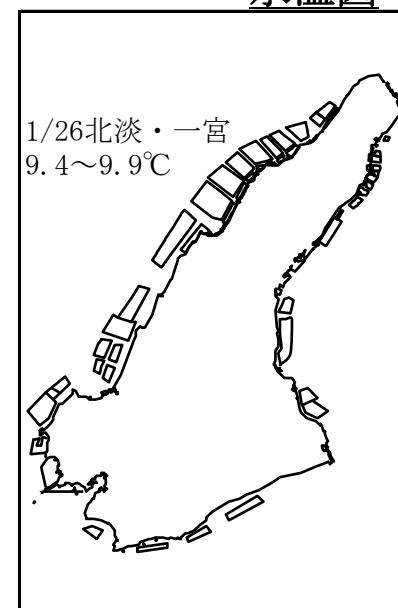
		前回値	今回値	平年値	昨年値
東浦地先	窒素	3.0	1.8	3.0	1.0
	リン	0.50	0.41	0.36	0.21
西浦地先	窒素	0.8	0.3	2.8	2.5
	リン	0.40	0.35	0.47	0.47
南浦地先	窒素	3.5	2.0	3.0	2.1
	リン	0.50	0.40	0.46	0.45

(1/16)

(1/27)

栄養塩(窒素)図

水温図



2026年1月28日調査

北淡・一宮：1月26日調査

